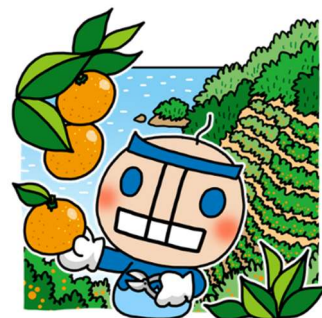


文化的景観だより

令和7年2月20日

発行 西予市教育委員会 まなび推進課



誘導サインモニターツアーを実施しました！

12月21日(土)に実施した第3回文化的景観ワークショップでは、重要文化的景観「宇和海狩浜の段畑と農漁村景観」の誘導サイン・案内板を仮作成し、愛媛大学、高知工業高等専門学校から学生さんをお招きし、実際に狩浜を歩いてもらいました。昨年から住民のみなさんや、デザイン事務所の榎ERIMAKIさんと一緒に検討してきた誘導サイン、マップ等ですが、参加者の反応はどうだったのでしょうか。当日のレポートをお届けします。

第3回文化的景観ワークショップ・モニターツアーの様子



解説板について



- ・文章だけではなく、建物の造り、祭礼の様子などはイラストもほしい
- ・「撮影 OK」「立入 OK」の情報もあると安心
- ・二次元コードを読めば翻訳してくれる機能があるので、英訳文は盤面に必要ないかもしれない
- ・難しい語句があるので、注釈を入れるか簡単な言葉に直してほしい
- ・数字はもっと小さくてもいいので、その分文字をもう少し大きくしてほしい

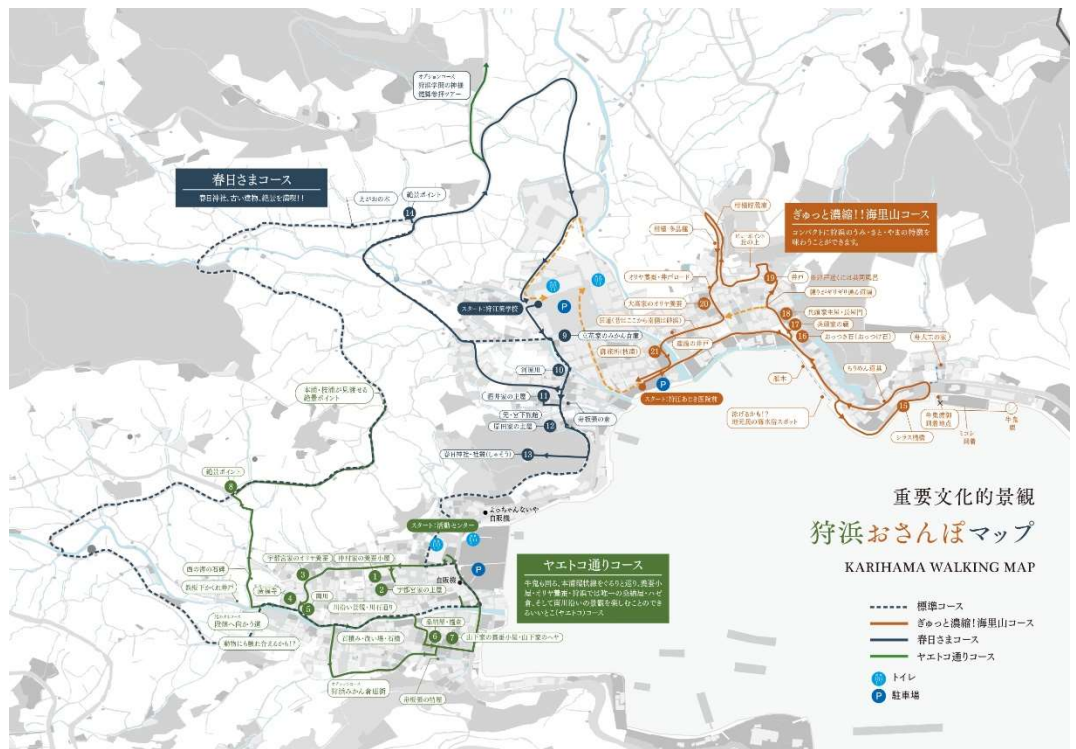
誘導サインについて



- ・「あと何 m」の標示もほしい
- ・設置場所がわかりづらいところがあった
- ・(場所によっては)路面標示のほうがいい
- ・色は白地に赤のほうが見やすかったが、場所によっては黒のほうが見やすかった
- ・全体的にもっと大きいほうが良い

マップについて

- ・もっと目印がほしい。
- ・散策の注意事項(車通りが多い場所、徒歩移動してほしい、駐車場の場所、私有地、撮影可否、足元悪い等)が必要
- ・距離感がわからないので縮尺もほしい
- ・井戸が多いので井戸マークをつけては？
- ・避難場所の情報も入れては？
- ・クイズラリーやスタンプラリーはできない？



第4回文化的景観ワークショップ

このように、遠くから狩浜に来て実際に歩いてもらったリアルな感想から若者ならではのユニークなアイデア

まで活発に交わされた前回の結果を踏まえ、現在、㈱ERIMAKI さんの協力のもと、看板の位置、大きさ、デザインを精査しているところです。よりブラッシュアップした看板・マップ案を、次回のワークショップでご披露できるよう準備していますので、ご期待ください。次回は **3月10日(月)**の

午後7時から、**狩江地域づくり活動センター**にて開催します。モニターツアーを経て精査した看板・マップ案を確認していただき、どのような注意書きを加える必要があるかなど、住民の立場としてのご意見をどんどんいただければと思います。実物を作成する前の最後の回となります。ぜひ多数のご参加をお待ちしております。

「文化的景観をまもるしくみをまなぶ会」のお知らせ

「宇和海狩浜の段畑と農漁村景観」が重要文化的景観として国の選定を受け、はやいもので6年目を迎えます。この間、コロナ禍を挟みながらも、春日神社をはじめとする建物の保存修理事業や誘導看板・解説看板の整備にむけたワークショップなどの普及啓発事業を進めてきたところですが、今後、「文化的景観の価値」と「住民の生活の質」とが両輪として円滑に向上していくためにも、文化的景観をまもるしくみについて、住民一人一人が、より理解を深める機会が必要だと感じております。

つきましては、**2月27日(木)の午後7時**から、保存会、西予市教育委員会の共催で、文化的景観をまもるしくみをまなぶ会(第1回)を開催します。会場は、狩江地域づくり活動センター2階です。お仕事などでたいへんお疲れのところかと思いますが、ぜひご出席くださいますようお願いいたします。また、この日の参加が難しい方は、**3月19日(水)午後7時**(会場同じ)にも第2回をの開催を予定しておりますので、いずれかご都合のよろしいお日にちにご参加ください。よろしくお願いいたします。



(文責 西予市教育委員会まなび推進課 ※お問い合わせは 0894-62-6415 まで)